ポスター発表　ホームページにて発表(3月24日(水)12:00〜3月31日(木)17:00)

※優秀ポスター演題は表彰いたします。

ポスターセッション1「Intravascular Imaging Ⅰ」

審査: 高木　厚 (済生会川口総合病院)　　本江　純子 (菊名記念病院)

ポスターセッション2「Intravascular ImagingⅡ」

審査: 寺島　充康 (豊橋ハートセンター)　　矢嶋　純二 (心臓血管研究所附属病院)

ポスターセッション3「Intravascular Imaging Ⅲ」

審査: 木島　幹博 (星総合病院)　　高野　雅充 (日本医科大学千葉北総病院)

ポスターセッション4「Noninvasive Imaging」

審査: 野口　暉夫 (国立循環器病研究センター)　　松本　有司 (吉野病院)

ポスターセッション5「Physiology」

審査: 日浅　豪 (愛媛県立中央病院)　　松尾　仁司 (岐阜ハートセンター)

ポスターセッション6「Interesting Case」

審査: 岡山　英樹 (愛媛県立中央病院)　　北岡　裕章 (高知大学医学部)

ポスターセッション7「Research Imaging」

審査: 石原　正治 (兵庫医科大学)　　森野　禎浩 (岩手医科大学)

16:40-18:10

フォーラム「次世代の画像王」

司会: 松岡　宏 (愛媛県立中央病院)

出題者: お楽しみ

出場者: 穴井　玲央 (産業医科大学)
阿部　亜里紗 (愛媛大学医学部附属病院)
重松　達哉 (愛媛県立中央病院)
坪内　俊之 (岐阜大学医学部附属病院)
中田　圭 (三重大学医学部附属病院)
兵頭　洋平 (広島市立広島市民病院)
邑井　洸太 (国立循環器病研究センター)

18:15-18:55

「手技成功のためのImaging」　※優秀演題は表彰いたします。

座長: 平山　篤志 (大阪警察病院)　　森野　禎浩 (岩手医科大学)

審査: 園田　信成 (産業医科大学)　　華岡　慶一 (華岡青洲記念心臓血管クリニック)

M005 体表面エコーを活用した前脛骨動脈(ATA)LongCTO症例に対するPPI58例の経験と成績
青野　拓也 (済生会西条病院)

M006 OCTガイド下DCAについて
野崎　洋一 (北光記念病院)

M007 CMR (Cardiac Magnetic Resonance) guided CTO PCI
芹川　威 (福岡和白病院)

M008 3Dモデルを活用したCTOPCIワイヤリング学習
角辻　暁 (大阪大学)

19:00-20:00

シンポジウム3「次世代への夢と期待」

Part 1: 心不全と 冠動脈イメージングにおける医療連携

座長: 山口　修 (愛媛大学大学院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学)

演者: 池田　俊太郎 (愛媛大学大学院　地域救急医療学)　　共催:ノバルティスファーマー株式会社

Part 2: CTを用いた心筋虚血評価の新戦略

座長: 東野　博 (松山ハートセンターよつば循環器科クリニック)

演者: 田邊　裕貴 (愛媛大学医学部附属病院)　　共催:キヤノンメディカルシステムズ株式会社

20:00-20:10　**表彰式&Closing Remark**

20:10-20:40　**リモート懇親会**

Beyond Angiography Japan

Beyond Angiography Japan XXV

2021年

日時　3月25日(木) 11:55〜20:10

開催方法　ウエブ開催

大会長　松岡　宏(愛媛県立中央病院)

参加費　3,000円

参加登録
ホームページから
お申し込み下さい。
(参加受付は3月1日から)
http://www.visitech.co.jp/baj/25

次世代に向かって
〜平成から令和へ〜

http://www.visitech.co.jp/baj/25

日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)専門医認定資格更新単位1点

次世代に向かって ～平成から令和へ～

Beyond Angiography Japan XXV は新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大の影響により、2020年は開催を見送りました。新型コロナウイルス感染症の終熄にはまだまだ時間がかかりますが、Withコロナでの開催する事が医学の進歩にとっても重要であるとの判断からオンライン開催することにいたしました。

「Beyond Angiography」は、米国でNissen教授（Cleveland Clinic）、Yock教授（Stanford University）らが中心となって発足した会で、日本でも1996年に山口徹先生、鈴木孝彦先生らを中心にBeyond Angiography Japanが発足し、今回で、四半世紀、第25回目の節目を迎えることとなりました。

本会では、血管造影法の限界を補完し得る新たな診断技術である血管内エコー法、血管内視鏡、血管内ドップラー法、冠内圧法、OCT/OFDI、超音波組織性状診断に加え、非侵襲的診断法であるCTやMRI等を取り上げてきました。それらの科学的根拠、臨床的有用性および安全性などについて詳細に検討し、発表や討論を通じて最新の知見が紹介され、本領域の発展に大きく貢献してきました。

節目の第25回を迎える今回のテーマは、「次世代に向かって～平成から令和へ～」といたしました。一昨年の5月に今上天皇陛下が即位され、新しい令和の時代が訪れました。CT, CMR, Scinti, PET, Angiography, IVUS, OCT/OFDI, NIR, そしてFFR, iFR, FFR-CT等々、平成時代に、さまざまな侵襲的、非侵襲的検査診断法が開発・改良されて大きく発展してきましたが、新しい令和時代にこれらがどのように更なる発展を遂げるのか、皆で討論してゆきたいと思います。第一部では、Imaging/Physiologyに関連する検査、診断法の基本的知識の整理とともに、現時点での最高の診断技術について発表をしていただきます。第二部ではそれぞれの検査に基づく臨床への応用や役割等について討論をしたいと思います。第三部では、次世代への期待や夢を長老と若手が一緒になって大いに語りあっていただきたいと思います。また、新しい試みとして、若手医師の中から、令和時代の次世代を担う、“画像王”をクイズ形式で決定したいと思います。そして、一般演題やPoster sessionでは、Imaging/Physiologyに関連した、興味ある内容を報告していただきます。これらから選別された優秀演題にはAwardを提供させていただく予定です。

発表者、参加者が一体となっての熱い意見交換の場にしたいと思いますので、多くの皆様のご参加を心からお待ちしております。

Beyond Angiography Japan XXV
会長　松岡　宏（愛媛県立中央病院）

Beyond Angiography Japan
代表世話人　鈴木　孝彦（豊橋ハートセンター）

参加者へのご案内

開催期日: 2021年3月25日（木）

開催方法: ウエブ開催

会　　長: 松岡　宏（愛媛県立中央病院）

参加受付: 受付時間
3月1日（月）10:00 ～ 3月25日（木）

参加申込: ホームページより申込み

参 加 費: 3,000円

参加方法: 参加申込みを完了した後に本会よりログインIDをメールでお送りします。当日はインターネット環境下においてパソコン、タブレット端末等でログインください。安定した視聴のためには有線LANを推奨いたします。無線LANあるいは4Gでの視聴の場合、視聴が中断あるいは画像、音声が乱れる可能性がございますのでご承知おき下さい。

単位申請について:
日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）専門医・認定医資格更新単位が1点取得できます。参加証は発行いたしません。参加申込みの際にCVITの会員番号を入力ください。CVIT本部には本会より参加証明書を提出します。

表　　彰: ポスターセッション、一般演題セッションでは優秀演題を選出し表彰します。
表彰は本会終了後、発表します。

問合せ先: Beyond Angiography JapanXXV　運営事務局
株式会社ビジテック
TEL:052-228-7580　FAX:052-228-7581　E-mail:beyond@visitech.co.jp

Program at a glance

Opening Remark　松岡　宏（愛媛県立中央病院）

12:00-13:00 **シンポジウム1「現時点での最高の画像・診断術」**

Part 1: State of art physiology guide PCI：Pressure 情報を最大限に活用する
座長: 岡山　英樹（愛媛県立中央病院）
演者: 松尾　仁司（岐阜ハートセンター）　共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

Part 2: 血管内視鏡の下肢動脈病変の診断・治療への応用
座長: 松岡　宏（愛媛県立中央病院）
演者: 西野　雅巳（大阪労災病院）　共催：株式会社オヴァリス

13:05-13:45 **「興味あるImaging」**　※優秀演題は表彰いたします。
座長: 上村　史朗（川崎医科大学）　望月　輝一（愛媛大学大学院）
審査: 鈴木　孝彦（豊橋ハートセンター）　高木　厚（済生会川口総合病院）

M001 心タンポナーデによるショックの原因として薬剤溶出性ステントによる冠動脈炎が考えられる一例
唐澤　由香（東海大学医学部付属八王子病院）

M002 IgG4関連冠動脈周囲炎に対してCT、IVUS、OFDI、内視鏡を用いて観察しえた一例
小宮山　浩大（社会福祉法人　三井記念病院）

M003 右室留置カテーテルと静脈路からの同時造影によるCTで、特殊な病態での心肺停止の診断に至る事が出来た一例
割澤　高行（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院）

M004 左前下行枝近位部の狭窄病変と冠動脈ー肺動脈瘻に対してMultimodalityでの評価を行い、治療方針を決定した1例
後藤　巖（岩手医科大学附属病院）

13:50-14:20 **共催プログラム1**
「出血ハイリスク患者の抗血栓療法を考える」
座長: 大下　晃（愛媛県立今治病院）
演者: 大家　理伸（倉敷中央病院）　共催：第一三共株式会社

14:25-14:55 **共催プログラム2**
「OFDIは石灰化病変に対するoptimal PCIを可能にする」
座長: 志手　淳也（済生会中津病院）
演者: 水谷　一輝（大阪市立大学）　共催：テルモ株式会社

15:00-16:00 **シンポジウム2「各種モダリティーの臨床への応用」**

Part1: 当院におけるNIRSの使用戦略と今後の展望
座長: 中村　茂（京都桂病院）
演者: 杉山　知代（土浦協同病院）　共催：ニプロ株式会社

Part2: 今問われる虚血診断　Imaging & Physiologyを日常臨床で活かし切る
座長: 宗政　充（岡山ろうさい病院）
演者: 上谷　晃由（愛媛大学医学部附属病院）　共催：アボットメディカルジャパン合同会社

16:05-16:35 **共催プログラム3**
How about ICE-T for coffee break?
「虚血診断に用いる新概念システム“ICE-T”」
～冠動脈内心電図を用いた安静時指標、拡張期FFR～
座長: 田中　信大（東京医科大学八王子医療センター）
演者: 中山　雅文（岐阜ハートセンター）
共催：ゼオンメディカル株式会社
日本ライフライン株式会社